

～ 就職活動のお悩みや採用前後の不安にお応えします！ ～

# しごと探し アシストブック

Job hunting Assist Book



令和5年1月

## はじめに

このハンドブックを手にしたあなたは、今どんな状況におかれているのでしょうか…？

『まずは自分が「やりたい!」と思える仕事を探している』、『事業所に提出する応募書類の書き方を調べている』、『面接に備えて自分のアピールポイントを整理している』等、採用内定に向けて就職活動を頑張っているかもしれない。

そういった就職活動を終えて、『採用に向けてどんな準備をしておけばよいか悩んでいる…』、『社会人としてちゃんとやっていけるか心配…』等、採用までの不安な時間を過ごされているという場合もあるでしょう。

もしかすると、『就職したけど、思っていた状況と違って戸惑っている…』という方や、『仕事に慣れなくて苦労している…』といった方もいらっしゃるかもしれません。

このハンドブックでは、そういった幅広い方々の参考にいただけるような、各種アンケート調査の集計結果や先輩達の生の声などを数多くご紹介しております。

『事業所の方がどんな人を採用したいと思っているのか?』といったことを知ることで、より効果的な自己アピールが出来るようになるはずです。

皆さんの先輩達が、高校時代にどんな就職活動をしていたのか、その活動を今振り返ってどう感じているのかを知ることは、今後の皆さんの活動をより良いものにするためのヒントになるでしょう。また、先輩達の今の働きぶりやアドバイス等を見聞きすることで、就職に向けた不安を和らげることが出来るかもしれません。

色々な状況の方の悩みや不安にお応えできるものになっています。ぜひ多くの方にお読みいただいて、皆さんの就職活動や職業生活にお役立ただければ幸いです。



アンケート協力若年労働者数（経験年数別）

	労働者数
全体	105
1年未満	19
1年以上～2年未満	34
2年以上～3年未満	19
3年以上～4年未満	25
4年以上～5年未満	6
5年以上	2

アンケート協力事業所数（産業別）

	事業所数
全体	35
農林漁業	3
建設業	9
製造業	6
電気・ガス・水道業	5
卸・小売業	5
宿泊・飲食サービス業	1
医療・福祉業	5
複合サービス業	1

**1 就職活動準備 編****P 2**

\* 若年労働者に対するアンケート調査

- Q1 就職活動を開始した時期はいつ頃になりますか? . . . . . P2
- Q2 (1) 活動を開始した時期は適切でしたか? . . . . . P3  
 (2) 具体的には、いつから開始するのが適切でしたか? . . . . . P3  
 (3) 適切だった方は、実際に活動を開始したのはいつからですか? . . . P3
- Q3 学生時代の経験で、役立っているものはありますか? . . . . . P4
- Q4 (1) 応募する職種を決める上で、何を一番重視しましたか? . . . . . P5  
 (2) 他にもっと重視すべきだったものはありますか? . . . . . P5
- Q5 (1) 応募先（求人）を決める上で、最も重視した条件は何ですか? . . . P6  
 (2) 他にもっと重視すべきだったものはありますか? . . . . . P6

**2 求人応募 編****P 8**

\* 高卒求人事業所に対するアンケート調査

- Q1 採用選考はどのような方法で行っていますか? . . . . . P8
- Q2 採用選考の際に重視する点は、どこになりますか? . . . . . P9
- Q3 履歴書をご覧になる際、どういった項目を重視しますか? . . . . . P10
- Q4 面接はどういった方法で実施しますか? . . . . . P11
- Q5 面接はどういった場所で実施しますか? . . . . . P11
- Q6 面接時にはどのような質問をされますか? . . . . . P12

**3 社会人 編****P14**

\* 若年労働者に対するアンケート調査

- Q6 (1) 仕事に悩んだり、困ったり、辛かった時期はありますか? . . . . . P14  
 (2) 実際に悩まれた事などの内容を教えてください . . . . . P14

- 参考資料① 自己分析シート . . . . . P16
- ② 志望動機作成シート . . . . . P17

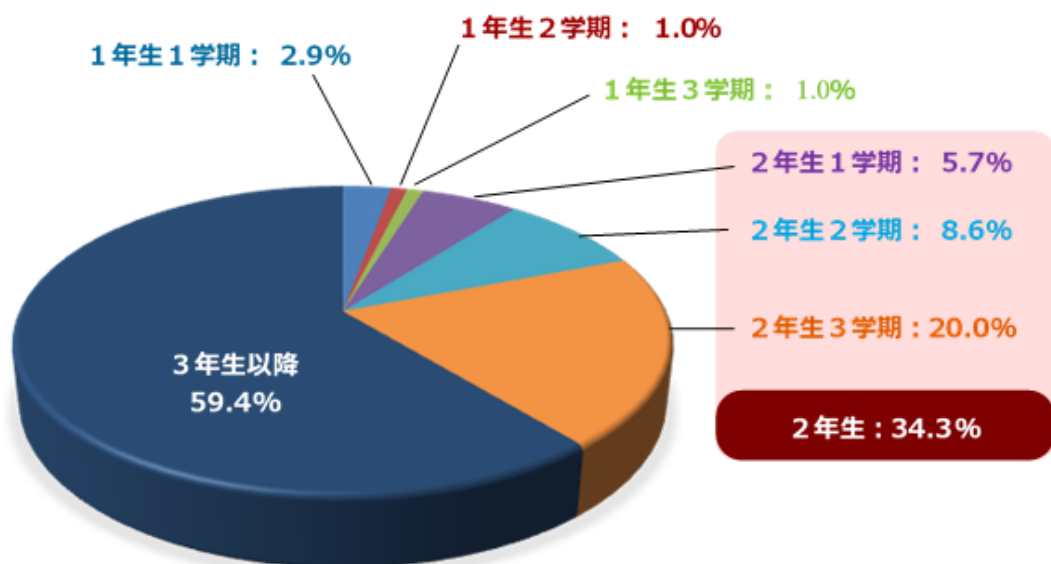
Q.1

労働者

就職活動を開始した時期は  
いつ頃になりますか？

【回答結果：1-1】

1年生1学期	2.9%	3
1年生2学期	1.0%	1
1年生3学期	1.0%	1
2年生1学期	5.7%	6
2年生2学期	8.6%	9
2年生3学期	20.0%	21
3年生以降	61.0%	64
合計	100.0%	105



### 考察

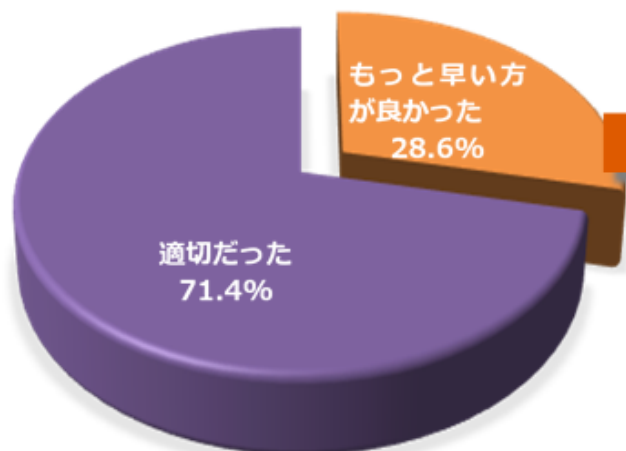
- ・ 就職活動に関しては、6割弱の方が3年生から開始し、3割強の方が2年生から開始しているようです。【回答結果：1-1】
- ・ 開始時期に関しては、7割強の方は『適切だった』と感じているようですが、3割弱の方は『もっと早い方が良かった』と感じているようです。ちなみに、『もっと遅くても良かった』と感じている方はいないようです。【回答結果：1-2(1)】  
『もっと早い方が良かった』と答えた方のうち、9割の方は『2年生のうちから開始すべきだった』と感じているようです。【回答結果：1-2(2)】
- ・ 実際に2年生から活動して適切だったと感じている方と合わせると、全体の6割近くの方が『2年生から活動すべき』と感じているようです。【回答結果：1-2(2)(3)】
- ・ 活動の開始時期は人それぞれですが、『就きたい職種』等の方向性がはっきり決まっていなければ、2年生のうちから始めておいた方が良いかもしれません。

Q.2 (1)  
労働者

活動を開始した時期は適切  
でしたか？

【回答結果：1-2 (1)】

適切だった	71.4%	75
もっと早い方が良かった	28.6%	30
もっと遅くても良かった	0.0%	0
合計	100.0%	105



Q.2 (2)  
労働者

具体的には、いつから  
開始するのが適切でした  
か？

【回答結果：1-2 (2)】

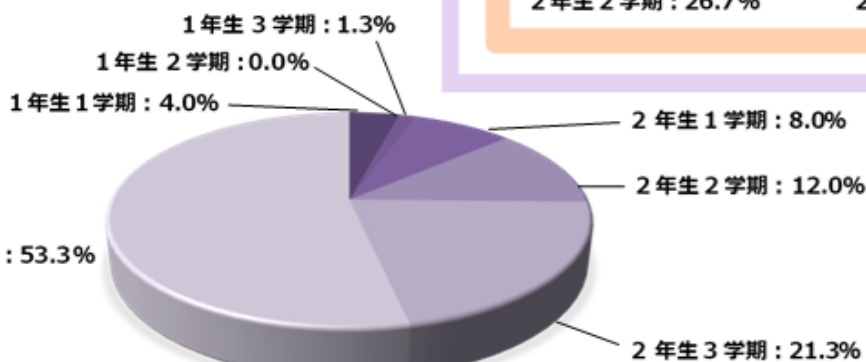
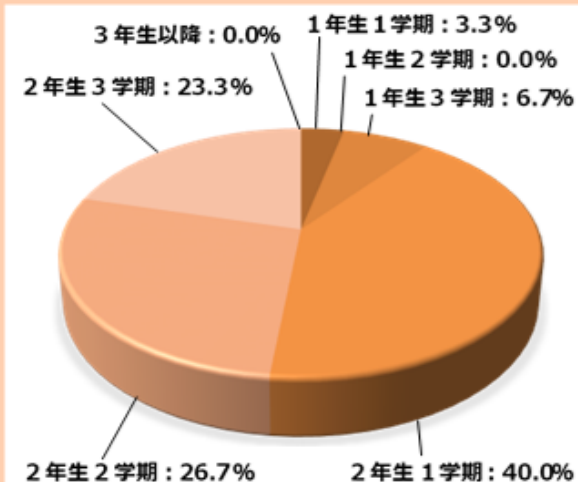
1年生1学期	3.3%	1
1年生2学期	0.0%	0
1年生3学期	6.7%	2
2年生1学期	40.0%	12
2年生2学期	26.7%	8
2年生3学期	23.3%	7
3年生以降	0.0%	0
合計	100.0%	30

Q.2 (3)  
労働者

実際に活動を開始した  
のはいつからですか？

【回答結果：1-2 (3)】

1年生1学期	4.0%	3
1年生2学期	0.0%	0
1年生3学期	1.3%	1
2年生1学期	8.0%	6
2年生2学期	12.0%	9
2年生3学期	21.3%	16
3年生以降	53.3%	40
合計	100.0%	75

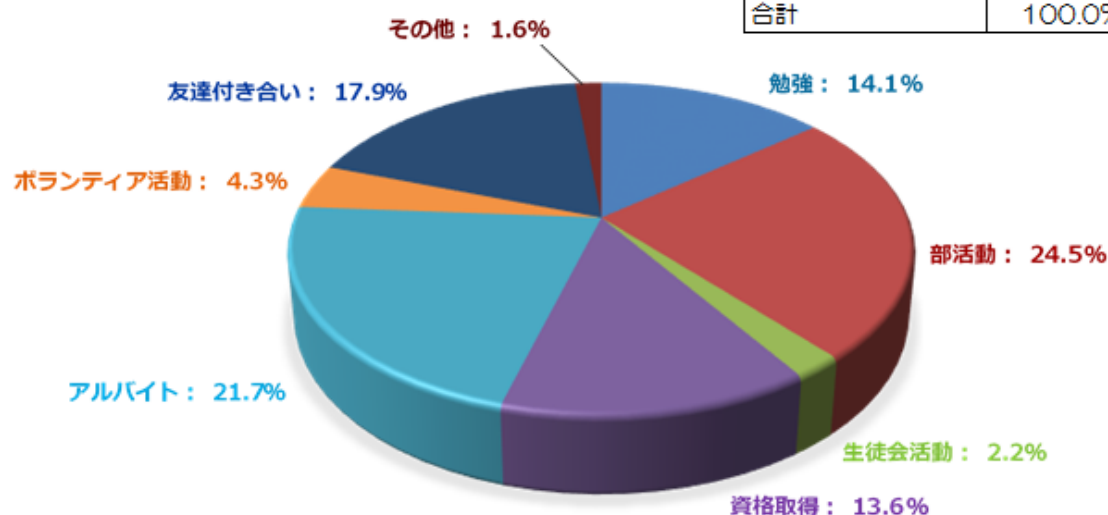


**Q.3**  
労働者

**学生時代の経験で、役立っているものはありますか？（複数回答可）**

【回答結果：1-3】

勉強	14.1%	26
部活動	24.5%	45
生徒会活動	2.2%	4
資格取得	13.6%	25
アルバイト	21.7%	40
ボランティア活動	4.3%	8
友達付き合い	17.9%	33
その他	1.6%	3
合計	100.0%	184



**考察**

- 『部活動』が役立っていると答えた方が最も多く、2番目に『アルバイト』、3番目に『友達付き合い』と続いています。
- 面接等の選考で『自分なりの個性をアピールする』といった意味でも、『部活動』や『アルバイト』、『ボランティア活動』等は役立つかもしれません。
- 具体的な内容は、以下のコメントを参考にしてください。

**役立っている学生時代の経験に関する具体的なコメント**

■ 部活動

『目上の人との上手な付き合い方』  
『あいさつ』『礼儀』『言葉遣い』  
『忍耐力』『体力』『精神力』  
『上下関係の中での気遣い』  
『自分で考えて行動することの大切さや、責任感を持ってやるべきことをやり遂げることの重要さ』  
『毎日明るい挨拶を心掛けていたら、「元気がいいね」と褒められました。』  
『何かを続けることの大切さ』

■ アルバイト

『年上とのコミュニケーション』  
『稼ぐことの大変さを前もって知ることが出来た』  
『社会はどんな雰囲気かを学べる』  
『上下関係の中での気遣い』  
『電話にはすぐに慣れることが出来ました』  
『時間配分』『忍耐力』『言葉遣い』  
『自分で物事を考えて判断する』

■ 友達付き合い

『コミュニケーションの取り方』  
『空気の読み方』  
『仕事の悩みや愚痴を話せる』

■ 資格取得

『専門知識』  
『仕事をする上での基礎知識』  
『使わないと思うものも、就職活動で役に立つことがある』

■ その他

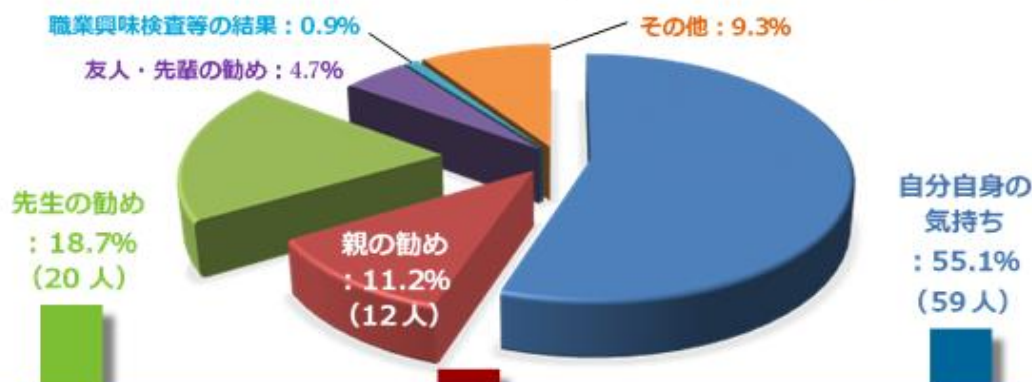
『とにかく職業について勉強した』

Q.4(1)  
労働者

応募する職種を決める上で、  
何を一番重視しましたか？

【回答結果：1-4】

自分自身の気持ち	55.1%	59
親の勧め	11.2%	12
先生の勧め	18.7%	20
友人・先輩の勧め	4.7%	5
職業興味検査等の結果	0.9%	1
その他	9.3%	10
合計	100.0%	107



Q.4(2)  
労働者

他にもっと重視すべきだったものはありますか？（複数回答可）



考察

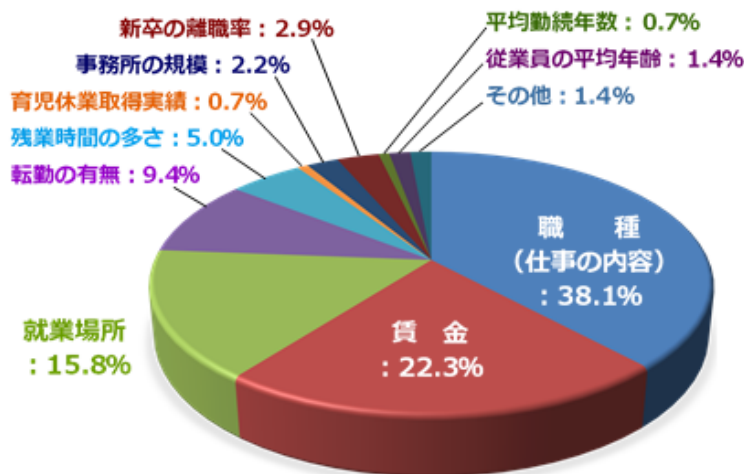
- ・ 応募職種を決める際には、半数以上の方が『自分の気持ち』を最も重視しており、続いて『先生の勧め』、『親の勧め』の順となっています。
- ・ 『自分の気持ち』や『親の勧め』を重視した人の多くは『他にもっと重視した方が良かったものは、特に無かった』と答えているのに対し、『先生の勧め』を重視した人の中には『自分の気持ちをもっと重視すべきだった』と感じている人も一定数いるようです。
- ・ 何を重視すべきかは人によって異なりますが、最終的に迷った時は『自分の気持ち』を大事にするのが良いのかもしれない。

**Q.5 (1)**  
労働者

**応募先（求人）を決める上で、最も重視した条件は何ですか？**

【回答結果：1-5 (1)】

職種（仕事の内容）	38.1%	53
賃金	22.3%	31
就業場所	15.8%	22
転職の有無	9.4%	13
残業時間の多さ	5.0%	7
育児休業取得実績	0.7%	1
事業所の規模	2.2%	3
新卒等の離職率	2.9%	4
平均勤続年数	0.7%	1
従業員の平均年齢	1.4%	2
その他	1.4%	2
合計	100.0%	139

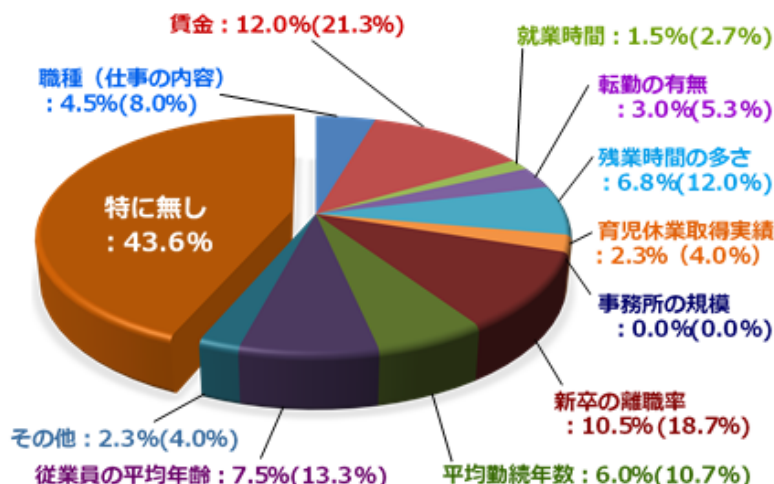


**Q.5 (2)**  
労働者

**他にもっと重視すべきだったものはありますか？（複数回答可）**

【回答結果：1-5 (2)】

職種（仕事の内容）	4.5%	(8.0%)	6
賃金	12.0%	(21.3%)	16
就業場所	1.5%	(2.7%)	2
転職の有無	3.0%	(5.3%)	4
残業時間の多さ	6.8%	(12.0%)	9
育児休業取得実績	2.3%	(4.0%)	3
事業所の規模	0.0%	(0.0%)	0
新卒等の離職率	10.5%	(18.7%)	14
平均勤続年数	6.0%	(10.7%)	8
従業員の平均年齢	7.5%	(13.3%)	10
その他	2.3%	(4.0%)	3
特に無し	43.6%	(-)	58
合計	100.0%	(-)	133



※ カッコ内の数字は『特に無し』を除いたパーセンテージ (%)

**考察**

- ・ 応募先（求人）を決める際には、『職種（仕事の内容）』を重視した方が最も多く、続いて『賃金』、『就業場所』の順となっています。【回答結果：1-5(1)】
- ・ 『他にもっと重視すべきだったものは？』との問いには、半数近くの方が『特に無し（43.6%）』と答えており、やはり『職種・賃金・就業場所』が重要な条件であることが伺えます。一方で、『特に無し』以外の内訳を見ると、『新卒等の離職率（18.7%）』や『従業員の平均年齢（13.3%）』、『残業時間の多さ（12.0%）』、『平均勤続年数（10.7%）』等の高さが目に付きます。【回答結果：1-5(2)】
- ・ 応募先の決定に当たっては、『職種』や『賃金』等を重視しつつ、出来る限り求人票の裏面等に掲載されているような細かな情報にも目を向けておく必要がありそうです。



## 応募職種の選択に関する具体的なコメント

### ■ 自分が参考にしたもの

- 『自分の持っている資格ややりたい仕事について考えて、今の仕事に決めた。』
- 『どのような仕事であっても、まずは自分の気持ちを大切にされた方が良かったです。』
- 『インターンシップを受けて、この仕事に就きたいと思ったから。』
- 『学校が今の会社と連携授業をやっていた。』
- 『何となく自分にあってそうな気がしたから。(細かい作業がある製造はたぶん苦手だから避けたか)』
- 『自分で直接会社に行った。』
- 『説明会等に来ていた人達の性格』
- 『自分自身でよく考えて決めるべき。』

### ■ もっと参考にすべきだったもの

- 『求人票やネット以外で調べられるもの』
- 『実際に働いている人の話(説明会、インターンシップ等)』
- 『年の近い先輩から内部事情とかに関する話をもっと聞けば良かった。』
- 『検査などを通して、客観的に自分を見直す必要があったのではと思った。』
- 『自分の性格をある程度分かっている人の意見(親・先生等)』
- 『最初(高校3年生の夏頃)はオペレーター(機械の運転手)になりたかったが、先生から「成績が良いから技術員になった方が良いのでは？」と言われそうした。今、オペレーターを見てると楽しそうだなと思うこともあるが、30~40年続ける事を考えると悩むところもある。』

## 応募先(求人)の選択に関する具体的なコメント

### ■ 自分が重視した条件

- 『内容が嫌だったり向いていない場合、長続きしないから。(職種)』
- 『自分が本当にやりたい仕事なのか、しっかりと調べて、よく考えることがとても重要。(職種)』
- 『車が好きだったので整備業に就きたかった。(職種)』
- 『製造や販売は嫌だったので、先生からは製造業を勧められたが、違う職種を選んだ。(職種)』
- 『家計が厳しいので賃金を重視して決めた。(賃金)』
- 『仕事量と賃金が見合っていた。』
- 『地元から離れたくなかったため。(就業場所)』
- 『休みの多さ』『会社の雰囲気』
- 『働きやすい環境で仕事をする事によって、よりたくさんの方に興味を持って学んでいけると思ったから。(新卒等の離職者数)』
- 『女性の活躍の有無』
- 『自分に合ったものが良いと考え、職種を重視した。』
- 『やりがいがないと仕事に飽きる。』
- 『試験の有無(勉強が苦手だから)』

### ■ もっと重視すべきだった条件

- 『賃金等の良い条件のみに目が行きがちですが、離職率等のデメリットも知っておく必要があると思いました。』
- 『「新卒等の離職者数」や「平均勤続年数」、「従業員の平均年齢」等、高校生の時は見ていなかったけど、就職してすぐに辞める人が多いので、もっと見ておくべきだったと思う。』
- 『“完全”週休2日制』かそうじゃないか。会社の規定で週1日しか休めない週もあったので。』
- 『残業時間の多さ。自分の時間や友達との時間が取れないため。』

## これまでに感じた仕事のやりがい

- 『お客様に「ありがとう」等の感謝の言葉をもらえた時』
- 『お客様に名前を覚えてもらった時』
- 『少しずつ自分が出来ることが増えた時』
- 『工夫して作業した結果、作業効率が上がって、全体の作業ペースが上がったこと』
- 『先輩・上司に褒められた時』
- 『新しい仕事を任せられた時』
- 『自分で納得のいく仕事が出来た時』
- 『一緒に働く人から感謝された時』

### ■ 事務職

- 『今までにやった事のない仕事が多いので、自分の知識を増やし、人や地域の役に立てること』

### ■ 建設関係

- 『この先何十年と形に残るものが作れたこと』
- 『現場の景色が変化していく時』
- 『色々な会社と協力して作業する事』

### ■ 製造工

- 『1日のノルマを超えた時』
- 『自分の製造したものが、色々なところで使われているのを目にした時』

### ■ 販売職

- 『お客様と1対1で接する楽しさ』
- 『発注作業の中で、自分の経験や推測が活かした時』

### ■ 営業職

- 『お客様の利益を出せた時』

### ■ 介護職

- 『相手の笑顔を見ると、やって良かったなと感じる。』
- 『利用者様に「あなたが一番いいわ」と喜んでもらった時』

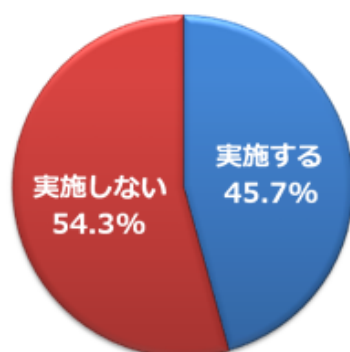
Q.1  
事業所

採用選考はどのような方法で行っていますか？  
また、その期間はどのくらいになりますか？

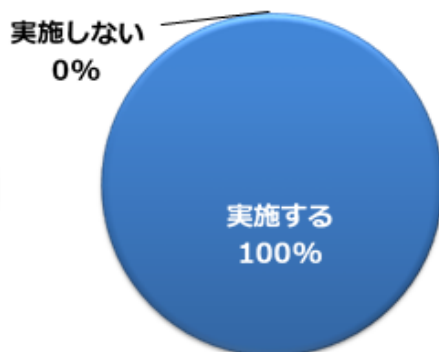
【回答結果：2-1】

	実施する	実施しない	合計	平均日数
書類選考	16	19	35	5.0
	45.7%	54.3%		
面接選考	35	0	35	5.7
	100.0%	0.0%		
筆記試験	10	25	35	4.9
	28.6%	71.4%		

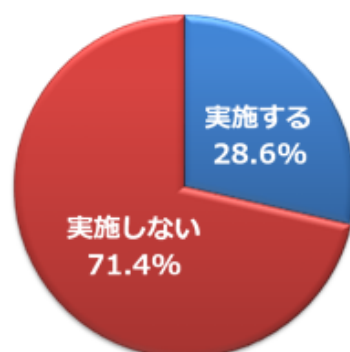
書類選考実施割合



面接選考実施割合



筆記試験実施割合



### 考察

- 書類選考を実施している事業所は半数弱で、筆記試験を実施している事業所は3割弱といった結果ですので、面接選考のみを行うという事業所が多いようです。
- 面接選考は全社で実施していますので、やはり面接対策が最も重要となるでしょう。P12の質問事項に関するアンケート結果等も参考にして、しっかりと準備しておきましょう。
- ここで注意したいのは、書類選考がある事業所に応募する場合、まず履歴書等の応募書類を提出した後に、面接対策を行うことが多くなります。そういった場合、面接対策の時点で『志望動機はこの方が良かった』とか、『この求人には、こういった経験をアピールした方が良かった』となっても、応募書類を提出してしまってからでは変えられないといったことになる恐れもあります。

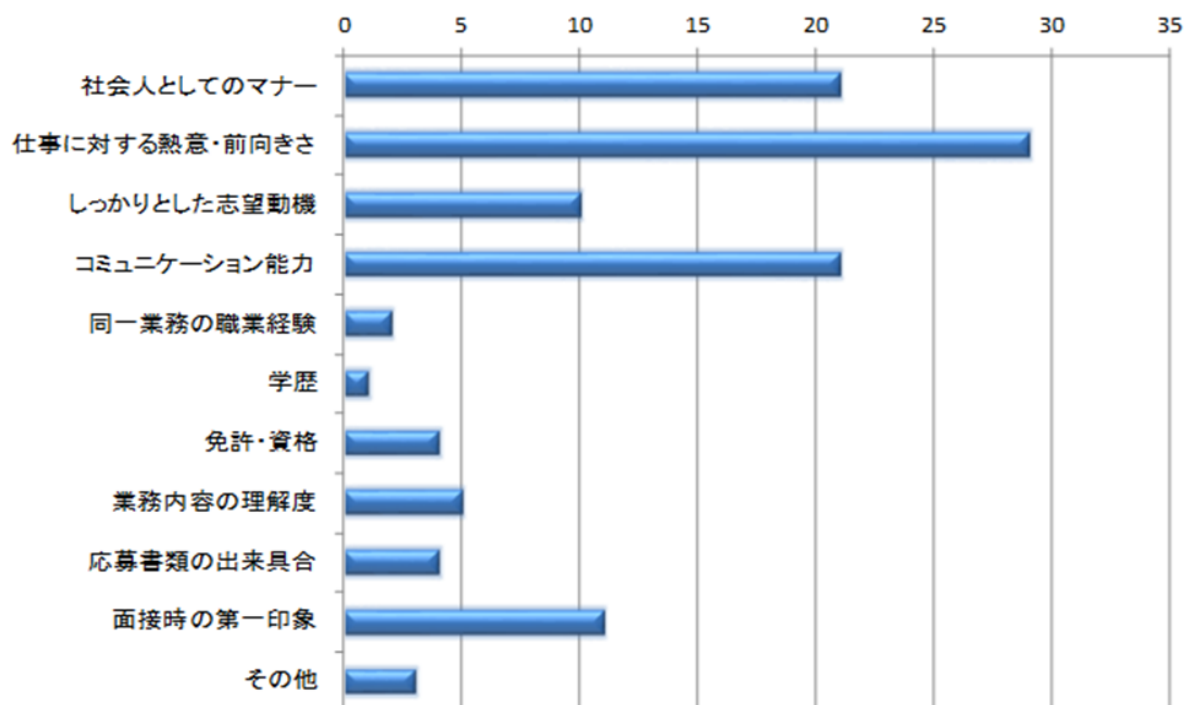
面接でのアピールもしっかり検討した上で、応募書類を作成しておく必要があるでしょう。

0.2  
事業所

採用選考の際に重視する点は、  
どこになりますか？  
(最大3つまで)

【回答結果：2-2】

社会人としてのマナー	21	60.0%
仕事に対する熱意・前向きさ	29	82.9%
しっかりとした志望動機	10	28.6%
コミュニケーション能力	21	60.0%
同一業務の職業経験	2	5.7%
学歴	1	2.9%
免許・資格	4	11.4%
業務内容の理解度	5	14.3%
応募書類の出来具合	4	11.4%
面接時の第一印象	11	31.4%
その他	3	8.6%



## 考察

- 「学歴(2.9%)」や「免許資格(11.4%)」よりも、「仕事に対する熱意・前向きさ(82.9%)」や「社会人としてのマナー(60.0%)」、「コミュニケーション能力(60.0%)」を重視している事業所が多いようです。

「仕事への熱意」等を効果的にアピールするために、P16の『自己分析シート』を活用して、自分の中のアピールポイントをじっくり探してみましょう。

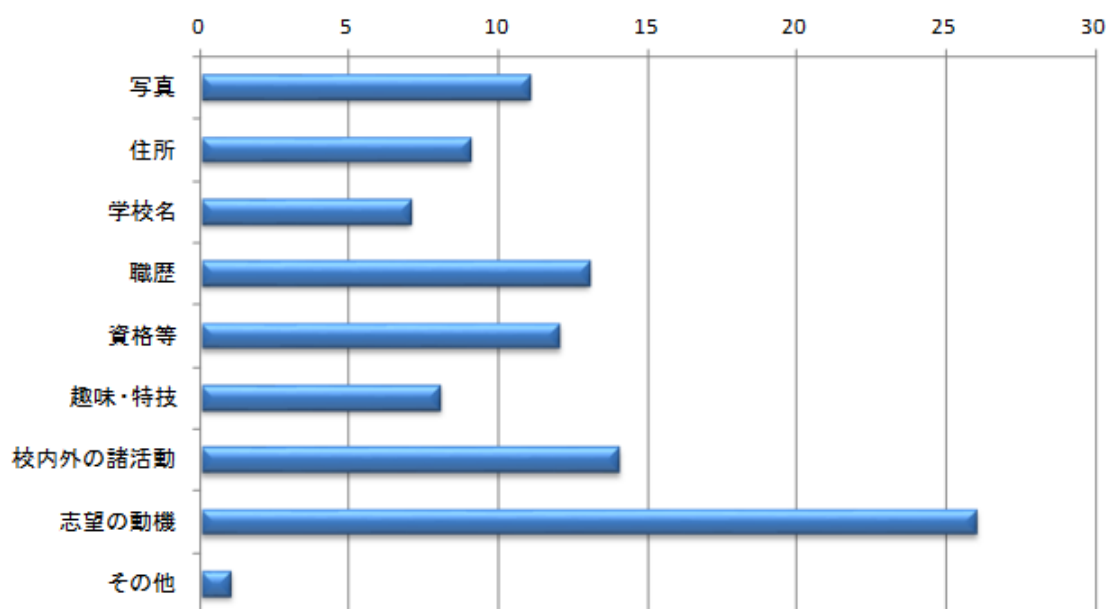
- アピールポイントを整理する時には、P13の資料も参考にしてみましょう。上手くまとまらない時は、先生やハローワークの専門スタッフにも相談してみると良いでしょう。

Q.3  
事業所

履歴書をご覧になる際、どう  
いった項目を重視しますか？  
(上位3つまで)

【回答結果：2-3】

写真	11	31.4%
住所	9	25.7%
学校名	7	20.0%
職歴	13	37.1%
資格等	12	34.3%
趣味・特技	8	22.9%
校内外の諸活動	14	40.0%
志望の動機	26	74.3%
その他	1	2.9%



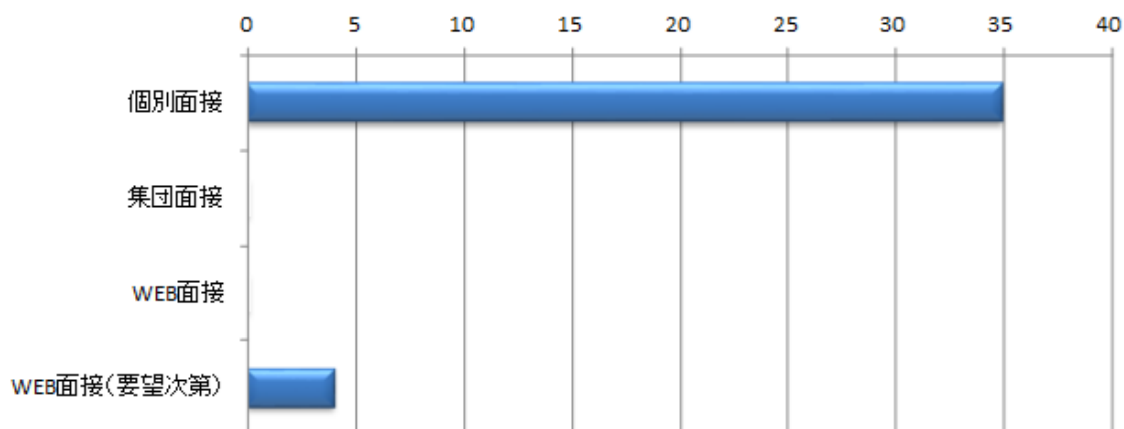
考察

- ダントツで「志望の動機」を重視される事業所が多い結果となっています。  
インターネットにあるようなありきたりの志望動機では、「この人と一緒に仕事したい!」と思ってもらえないかもしれません。あなたの個性がしっかり伝わるように、自分自身の経験や考え方、価値観等が盛り込まれたものになるように心掛けましょう。  
P17の『志望動機作成シート』等も活用しながら検討し、それでも文章が上手くまとまらないような時は、ハローワークでもご相談にお応えしています。
- それ以外では、「校内外の諸活動」に注目している事業所が多いようですので、学校内での「部活動」や「生徒会活動」、校外での「ボランティア活動」や「アルバイト経験」等の経験があれば、積極的にアピールするようにしましょう。(P16 参照)  
面接でも、そういった活動が話題になることが予想されるので、日頃から心掛けておくとも良いかもしれません。

**Q.4**  
事業所**面接はどういった方法で実施  
しますか？**

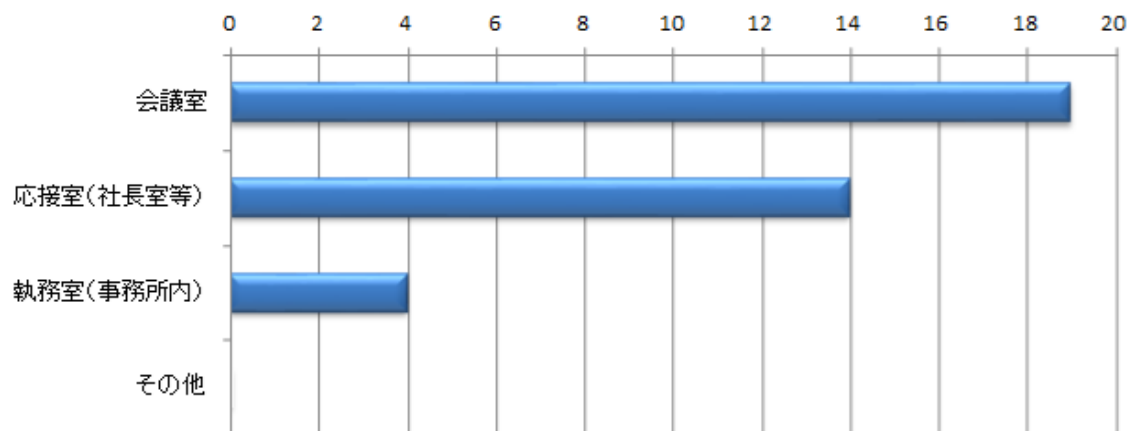
【回答結果：2-4】

個別面接	35	100.0%
集団面接	0	0.0%
WEB面接	0	0.0%
WEB面接(要望次第)	4	11.4%

**Q.5**  
事業所**面接はどういった場所で実施  
しますか？**

【回答結果：2-5】

会議室	19	51.4%
応接室(社長室等)	14	37.8%
執務室(事務所内)	4	10.8%
その他	0	0.0%

**考察**

- 面接の方法や場所についてお聞きした結果になります。管内では「集団面接」や「WEB面接」を積極的に実施している事業所は少ないようです。

個別の事業所ごとに、より詳しい情報をハローワークからお伝えできる場合もありますので、応募先が決まった場合には、学校の先生を通じて確認してみても良いでしょう。

**Q.6**  
事業所

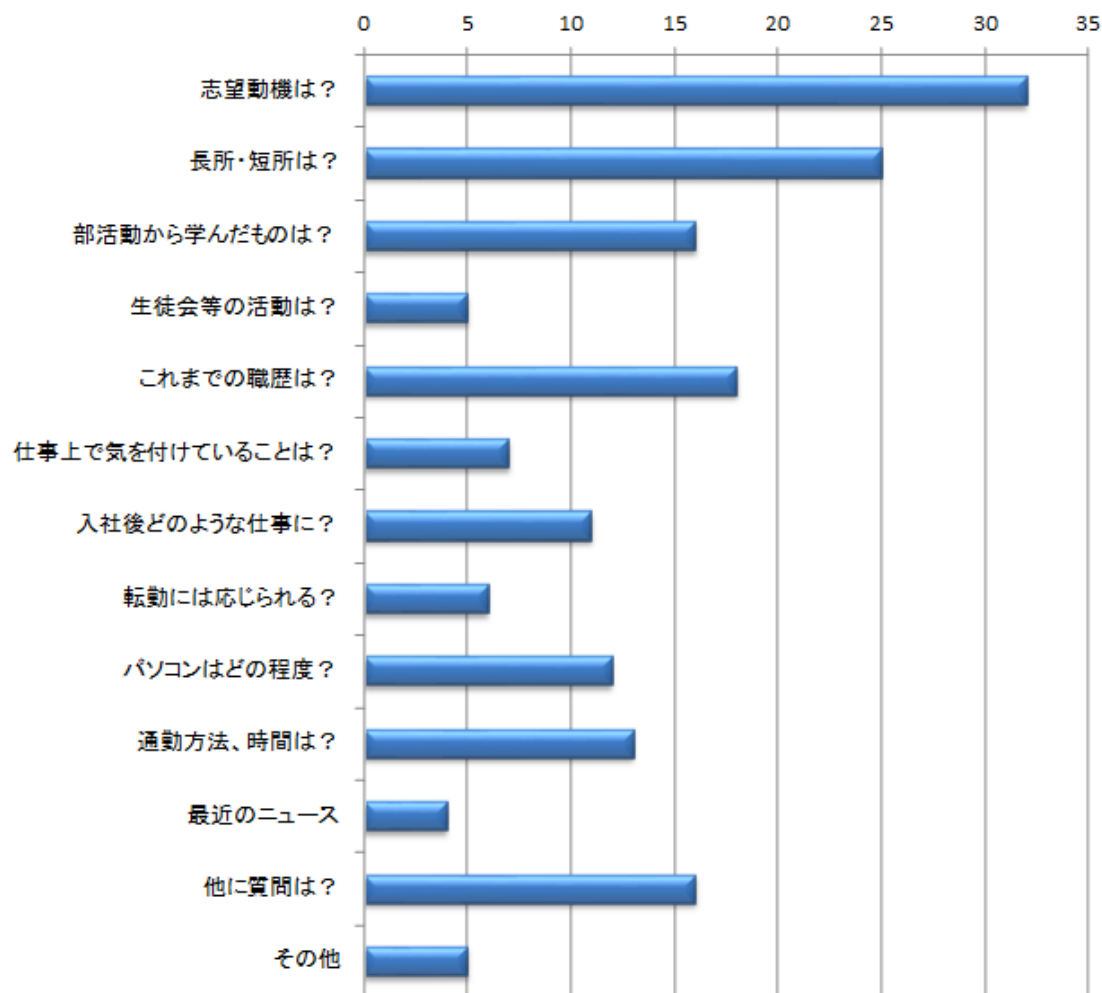
**面接時にはどのような質問  
をされますか？  
(複数回答可)**

【回答結果：2-6】

志望動機は？	32	91.4%
長所・短所は？	25	71.4%
部活動から学んだものは？	16	45.7%
生徒会等の活動は？	5	14.3%
これまでの職歴は？	18	51.4%
仕事上で気を付けていることは？	7	20.0%
入社後どのような仕事に？	11	31.4%
転職には応じられる？	6	17.1%
パソコンはどの程度？	12	34.3%
通勤方法、時間は？	13	37.1%
最近のニュース	4	11.4%
他に質問は？	16	45.7%
その他	5	14.3%

**考察**

- 『志望動機 (91.4%)』や『長所・短所 (71.4%)』に関しては、多くの事業所で質問されているようです。
- 面接の受け答えに関しては、事前に準備していても、いざ本番になると上手く言葉が出ないという人も多いと思いますので、模擬面接等で練習しておくと良いでしょう。
- 一人よがりな自己PRでは、せっかくのアピールポイントがプラスの評価につながらないこともあります。職種によって求められる人物イメージを意識した、効果的なアピールを心掛けましょう。(P13 参照)



## 採用担当者が求める人物イメージ

採用担当者から求められる『性格』や『人柄』といった『人物イメージ』は職種によって違ってきますが、一般的に求められると考えられるものを以下に例示しますので、『志望動機』等を作成する時に、参考にしてみてはいかがでしょうか。

### 【事務関係の職業等】

事務職 レジ係 受付係  
経理事務員 医療事務  
テレフォンオペレーター  
秘書 銀行窓口出納員 等

『順応性が高い』  
『協調性がある』  
『自制心がある』  
『几帳面』『粘り強い』 等

### 【接客関係の職業等】

ホテルフロント係 司書  
販売員 看護師 美容師  
介護職 相談員 保育  
警察官 教師 公務員 等

『協力的』『社交的』  
『責任感が強い』  
『思いやりがある』  
『親切』『寛大』 等

### 【管理職関係の職業等】

各種店長（店長候補）  
管理職（管理職候補）  
チームリーダー 営業職  
裁判官 新聞記者 政治家 等

『リーダーシップ』  
『計画性がある』  
『説得力』『表現力』  
『プレゼンテーション力』 等

### 【機械操作・整備の職業等】

運転手 重機オペレーター  
電気工事士 ボイラー技士  
自動車整備士 建築士  
施設管理 調理師 消防士  
土木技術者 倉庫作業員 等

『粘り強い』『注意深い』  
『落ち着いた』  
『集中力がある』 等

### 【研究職関係の職業等】

大学研究者 臨床検査技師  
薬剤師 品質管理技術者  
システムエンジニア  
ゲームクリエイター 等

『合理的』『論理的』『緻密』  
『几帳面』『分析力が高い』  
『一人でコツコツとやり  
遂げる』『粘り強い』 等

### 【芸術関係の職業等】

イラストレーター  
デザイナー カメラマン  
コピーライター 声優  
シナリオライター  
WEBデザイナー 等

『独創的』『創造的』  
『発想力に優れる』  
『センスを重視する』 等

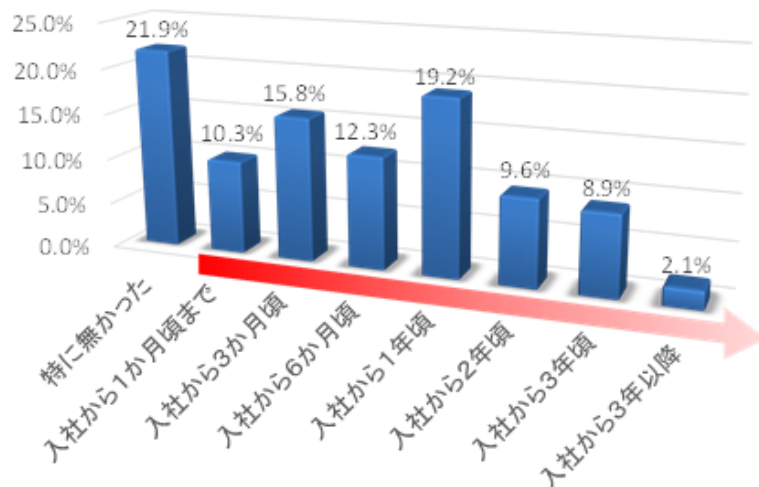
## 短所を長所に！リフレーミング辞書

自分の性格や考え方を“アピールポイント”として表現するのは苦手という人は意外と多いのではないのでしょうか。以下のような『リフレーミング（言い換え）』で、自分の中の性格傾向を見つめ直して、新たなアピールポイントを探してみましょ。

飽きっぽい	→ 好奇心が旺盛	●	消極的	→ 与えられたことは地道に着実にこなす
意見が言えない	→ 争いを好まない	●		
威張る	→ 自信がある	●	せっかち	→ 行動が早い
怒りっぽい	→ 情熱的	●	のんき・のんびり	→ 細かいことにこだわらない
おっとり	→ 温厚で冷静	●	人付き合いが下手	→ コツコツと目の前の作業に打ち込む
頑固	→ 意思が強い	●		
厳しい	→ 責任感がある	●	無口な	→ 人の話をよく聞く
口が軽い	→ 自分に正直	●	目立ちたがり	→ 自己表現がはっきり
計画性がない	→ 思いついたらすぐに行動	●	ルーズな	→ おおらか
騒がしい	→ 明るく活発	●		

Q.6(1)  
労働者

仕事に悩んだり、困ったり、辛かった時期はありますか？（複数回答可）



【回答結果：1-6(1)】

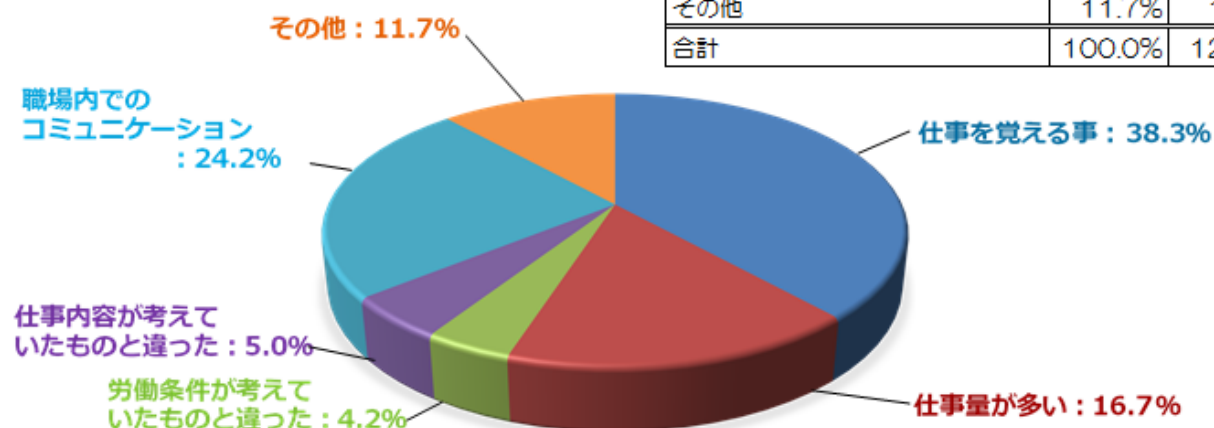
特になかった	21.9%	32
入社から1か月頃まで	10.3%	15
入社から3か月頃	15.8%	23
入社から6か月頃	12.3%	18
入社から1年頃	19.2%	28
入社から2年頃	9.6%	14
入社から3年頃	8.9%	13
入社から3年以降	2.1%	3
合計	100.0%	146

Q.6(2)  
労働者

実際に悩まれた事などの内容を教えてください。（複数回答可）

【回答結果：1-6(2)】

仕事を覚える事	38.3%	46
仕事量が多い	16.7%	20
労働条件が思っていたのと違った	4.2%	5
仕事内容が考えていたのと違った	5.0%	6
職場内でのコミュニケーション	24.2%	29
その他	11.7%	14
合計	100.0%	120



## 考察

- 仕事の悩みなどは『特になかった』という方も2割程度いらっしゃるようですが、8割弱の方は多かれ少なかれ悩みなどを抱えていらっしゃるようです。  
悩まれていた時期は、1年目までの方が6割程で、2年目で1割弱となり、それ以降は年々減少していく傾向のようです。【回答結果：1-6(1)】
- 悩まれていた内容に関しては、仕事を『覚える事』や『量』に慣れるまでに半数以上の方が苦労されたようです。実際に、どんなことに悩み、それをどのように克服していったかは、次ページのコメントを参考にしてみてください。【回答結果：1-6(2)】



## 職場での悩みなどに関する具体的なコメント

### ■ 実際に悩んだことなどの具体的な内容

『部署異動もあり、覚えなければならないことがたくさんありました。』

『仕事を覚えるのが大変。』『仕事内容が難しい。』

『慣れるまでは時間内に業務が終わらず、お昼休みや業務終了に間に合わないこともあった。』

『仕事の量が多く、どんどん溜まってしまいます。』

『自分の技術が思うように伸びなかった時』

『最初の頃は出来なくて当たり前だけど、自分は特に仕事を覚えるのが遅いのでは？と悩んでいた。』

『同年代の職員が少ないため、職員とのコミュニケーションで苦労した。』

『世の中いろいろな人がいるので、人間関係が一番大変でした。』

### ■ 克服するために心掛けた事など

『ノートにたくさんメモをしました。辛かった時期に家族や友達に支えられたからこそ、今があると思います。』

『とにかくメモ。わからないことは先輩や上司にわかるまで聞く。』『人の動きを見るようになった。』

『先輩を見て、すばやく仕事をするにはどうしたら良いか学んだり、優先順位をつけるようにした。』

『作業漏れが無いように、やることを全て書き出す。』『すきま時間の使い方を考え、仕事の効率化を目指した。』

『必要以上に落ち込まない事、チャレンジを続ける事。』

『周りとは比べず自分のペースで正しくやる。怖い顔をせず笑顔でいる。悩みや愚痴を溜め込まず親や友人に話す。楽しみなことを作る。』

『休憩時間などを利用して積極的に話しかけ、対等なコミュニケーションが取れるように努力した。』『共通の趣味があることが分かり仲が深まったため、仕事のことなども聞きやすくなって乗り切れた。』

『「この人はこういう人なんだ」と割り切って考えるようにした。』

## 後輩に伝えたいメッセージ

### ■ 就職活動

『焦ることもあると思いますが、自分の気持ちを第一に考えて、頑張ってください。』

『本当に自分がやりたいと思う仕事を見つけて挑戦した方が自分にとって絶対良い！希望の職場にも見学に行った方が良い！私は、もっと違う仕事をしたかったと少し後悔しています。』

『自分にとって何が一番大切なのか。時間なのか、お金なのか、よく考えてください。』

『たくさん悩んで、頑張ってください。』

『求人票などを見ることは大切だけど、一度は会社の説明会や見学をして、自分のやりたい仕事と合っているかを確かめた方が良いです。』

『先生や親のアドバイスも大切ですが、まずは自分の気持ちを優先すると良いと思います。後悔の無いように、焦らず、じっくりと考えてみてください。』

### ■ 学生生活

『色々な経験が今後につながるの、たくさん経験して下さい。』

『残りの学生生活をしっかりと楽しんで、できれば強いメンタルを身につけて下さい。社会に出て辛いことはありません。でも楽しいこともたくさんあります。学生のうちしかできないことを楽しんで、社会に出てから出会うかもしれない嫌な人に負けない心を育てて下さい。』

### ■ アルバイト

『学生時代のうちにアルバイトを経験していた方が、就職してからのコミュニケーションがスムーズに出来ると思う。』

### ■ 社会人生活（その1）

『わからないことが多くても、とにかく元氣な挨拶や対応さえ出来ればなんとかなる！』

『人間関係は大事だと思いますが、いつか我慢できなくなった時は真面目な人ほど無理してしまうので、自分を一番大切にしてほしいです。』

### ■ 社会人生活（その2）

『楽しく稼げる仕事はないので、大変な事、嫌な事たくさんあると思います。挫折したりする事もあると思います。そういう時は一人で抱え込まず、友達などに相談し、頑張ってもらいたいです。』

『相談相手がいることは大切な事です。考えすぎも良くないです。』

### ■ 職場での人間関係

『職場の先輩には、しつこいくらいに質問した方が良い。』

『社会に出ると自分と違う考えや意見を持った人が多くいると思います。その中で、自分の意見を突き通し過ぎたり、自分の意見を押し殺してまで相手に従ったりせず、まずは相手の意見を聞いてから「自分はこう思うんです。」と言うと、相手も嫌な思いはしないと思います。妥協しなければならない時もあるかもしれませんが、あくまで自分の意見は大事にしてほしいと思います。お互い頑張りましょう！！』





# 知っていますか？ ハローワーク滝川

『ハローワーク』って聞いたことはありますか？

ハローワークは仕事探しのお手伝いをしている国が運営する施設ですが、「仕事を辞めた人が使う施設…？」とか、「学生はちょっと行きづらいな…」と感じている方もいらっしゃると思います。

『ハローワーク滝川』は、仕事を探している全ての人に利用していただける施設ですので、「学生の方」や、「卒業してまだ就職先が決まっていない方」、「就職したけど辞めようか迷っている方」等どんな方でもご相談いただくことができます。

学生向けの専門スタッフもおりますので、仕事探しに悩んだときは、ぜひハローワークと一緒に相談をしてみませんか？

## Menu.1 専門のスタッフと相談ができます

- ◇ 就職活動は不安になることが多いですが、少しでも不安をやわらげることができるように、専門のスタッフが親身にお話をうかがいます。
- ◇ どんな仕事が自分に合っているか決めかねているような方には、**職業興味検査**等の各種検査もご用意しています。
- ◇ 書類選考があるような場合には、**応募書類の添削・指導**も行っています。
- ◇ 「面接は苦手で…」といった方は **模擬面接** を行って、自信を持って本番にのぞみましょう。

## Menu.2 全国の求人情報を閲覧・応募することが可能です

- ◇ 全国のハローワークで受理した求人を、窓口でスタッフと一緒に閲覧することができます。
- ◇ 求人は持ち帰って検討することも出来ますし、希望があればご紹介も可能です。

## Menu.3 オンライン上で相談することもできます

- ◇ Zoom を使って **オンライン相談** をすることもできますので、興味がある方はハローワーク滝川までお電話をお待ちしています。

## Menu.4 就職後も相談できます

- ◇ 就職した後も、職場での悩みや不安を、引き続き専門スタッフと相談することができます。

# ハローワーク滝川

## (滝川公共職業安定所)

●ご利用時間：平日（月～金）8:30～17:15

※土・日・祝・年末年始を除きます。

●住所：〒073-0023  
滝川市緑町2丁目5番1号

●電話：0125-22-3416

ホームページは  
こちらから ▼

